

片倉城跡公園のの見どころ

〈彫刻広場の西望賞受賞作品〉

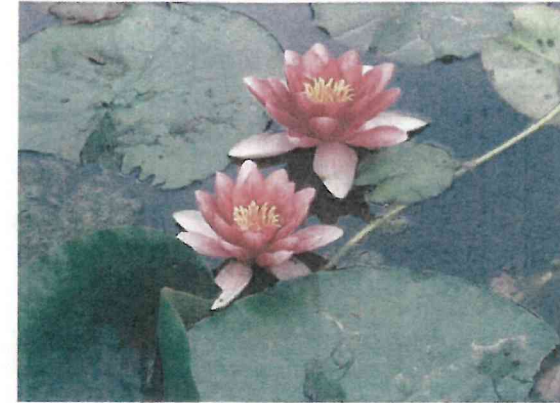


〈野の花〉



平成30年 4月 3日
展示制作 大平 晃央(絹ヶ丘在住)
菊池 陽子(小比企在住)

片倉城跡公園の四季



片倉城跡公園はJR片倉駅から歩いて3分程のところにあります。入口には「なんじゃもんじゃ」の木が季節によって違う姿で迎えてくれます。西望(長崎の平和記念像作者)賞の受賞者の作品が自然の中に点在しています。片倉城跡公園には小道があり散歩するのにてきしています。春夏秋冬どの季節にも見どころがあり楽しめます。大平晃央君が3年前の高校生の時に撮った写真を中心に片倉城跡公園の四季を紹介しています。出掛けてみませんか。
由井市民センターみなみ野分館ふるさと資料館展示室

春

春は花々が競い合い美しい姿を見せています。すぐ目に飛び込んでくるのはさくらに、カタクリの花。
夏の楽しみは、木陰を見つけて涼むことです。暑い中、でもふと足もとを見ると名も知らぬ野の花が密やかに咲いています。あなたの名前は何か？
今度あなたを見つけたら名前を呼んで声を掛けますね。



<カタクリは下を向いて何を思う？>



<ミツバチとクローバー>



夏

夏の楽しみは、木陰を見つけて涼むことです。暑い中、汗を拭きながら二の丸広場まで登ってきて、藤棚の下の木陰を見つけると本当に嬉しくなります。しばらく休んで行こうかな？あの日差しの中に出ていくのはもう少し後にしよう。

<花が重なり合って咲くのでジュウニヒトエ>



<すすきは秋の始まり>



<冬を彩る檜の花>



<秋の色を集めました>



冬の片倉城跡公園は春や秋と違って静寂そのものです。肌を刺すような寒さの中を落ち葉を踏みしめて歩くと町の騒音から隔離された世界を味わえます。葉っぱを落とし無防備になった裸木が寒さと戦っている姿は凜として力強さを感じます。

冬

秋は様々な色を見ることができます。葉は赤、黄色、オレンジ、茶に変化します。これらの色が織りなす景観は見る者を楽しませてくれます。その後葉は強い風に乗って散っていき大地を温めます。すっかり葉を落とした木々は冬の寒さに立ち向かっていきます。

秋